

共通開講科目(アオッサ) 地域創生学 I ～ふくいを知る・見る・考える(概論)～／福井大学

科目名/提供大学名	地域創生学 I ～ふくいを知る・見る・考える(概論)～／福井大学
科目名(英文)	Community Creations Studies I - Knowing, Observing & Reflection on Fukui
対象学年	原則として、全学年。
開講時期	前期:集中(9/7-10①②③④)限目・9:30～19:15) AOSSA 7階:706・707教室
単位数	2単位
科目区分	選択(地域コア科目群:「持続可能な社会・環境づくり分野」)
授業形態・開講形態	講義及びフィールドワーク活動
担当教員名	地域創生推進本部 特命助教(川上 祥代ほか)
オフィスアワー	講義の前後に質問等を受け付ける
教員メールアドレス	sachi-k@u-fukui.ac.jp
概要	地域の自然、環境、歴史、産業などを知ると共に、地域が抱える諸問題や課題に対して関心を持ち、地域をフィールドとして自ら学び、地域社会のさまざまな人との積極的な触れ合いなども通して普通の大学のキャンパスでは学べないことを研究者や郷土歴史家、企業経営者などを通して主体的に学ぶ場とする。
学習・教育目標との関連	各大学の目標との関連は、科目の提供大学側では書けないと思われます。
授業目標・目的	ふくいの自然・環境・文化・社会に関する知識を身につけるとともに、地域社会の持続的発展に自ら何ができるか考え実践するための基礎能力
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input checked="" type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input checked="" type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくいの特色や強みを理解して、自らの学修に役立てる。 ・多様性、グローバル化の重要性を理解して自分の将来設計に資する。 ・主体的に地域の課題を発見し解を見いだす能力を身につける。 ・多様な人々との出会いの場で学ぶことによって、人間関係を作るきっかけにする。
授業計画・授業内容	<p>※講師の都合等により、授業計画・テーマが変更になる可能性がある。 以下①～⑮といった自然、環境、歴史、産業などの内容を予定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①楽しみは福井をもっともっと知るとき ②協創による鯖江モデル ～地域の担い手育成～ ③「たくあんの煮たの」から未来を対話する。～ふりかえり、わかちあい、ともにつくること～ ④非営利組織の地域貢献と営利組織の社会貢献 ⑤ポルトガル人宣教師が聞いた福井弁(日葡辞書から見える越前の国) ⑥福井で働くことの楽しさと意義 ⑦自衛隊の活動について ⑧「モノの時代」から「ココロの時代」～感性力を高め、成果に導く～ ⑨次世代交通とコンパクトシティ ⑩ふくいで仕事を楽しむコツ、自分を活かすコツ ⑪地球規模・誰一人取り残さない・バックキャストの視点で考える、持続可能な街、福井の為にできること ⑫原子力と地域のこれから ⑬戦国福井の魅力を学ぶ ～一乗谷 朝倉義景と明智光秀～ ⑭「福井の繊維」はまだまだ面白くなる！ ⑮福井に合ったネットビジネス事例
授業方法	オムニバス形式の講義とする。学内教員のみならず地域で活動している一般の方を招聘して授業を行う。担当者によって様々な講義スタイルがあるが、主としてパワーポイント・画像等を用いて講義を行う。
キーワード	人材育成、ものづくり・産業振興・技術経営、地域医療の向上、持続可能な社会・環境づくり
教科書	資料を印刷し、配布する。
参考書	必要に応じ、関連図書を紹介する。
評価方法・評価基準	各回のリアクションペーパー等を統合し成績を判定する。 なお、1/3以上欠席した学生は不可とする。
関連科目	
履修の要件	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻厳禁 ・2019年度まで開講の「ふくいを知る・見る・考える」履修者は受講不可
必要な事前・事後学習	あらかじめ、テーマに示された内容について、下調べしておく。また講義で示された事例について、まとめるとともに、不明な点を調べ、理解を深める。
その他・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の教員ではない経営者などが授業を担当するので、受講態度や講師と接するときの言葉遣いなどには注意したい。 ・上記授業内容は変更になる可能性がある。